



古賀市記者懇談会（3月）

平成31年3月26日(火)10時～

古賀市役所 302会議室

朝日新聞社、共同通信社、産経新聞社、時事通信社、西日本新聞社、日本経済新聞社、毎日新聞社、読売新聞社

FBS、J:COM、KBC、NHK、RKB、TNC、TVQ(50音順)

① Instagramを使った手軽なフォトコンテストの優秀作品が決定！【P1~4】

【古賀すたいる】（問い合わせは古賀すたいる 大神＝090-5476-0646）

SNSの一つInstagramを用いて、古賀の魅力を見つけて広げるフォトコンテストを開催しました。1年間を通して募集した【#ダイスキ古賀フォトコン】によるコンテストと、時期ごとに年間3回のテーマ別コンテストを開催しています。

このたび、年間を通して募集した【#ダイスキ古賀フォトコン】と第三期テーマ別フォトコンテスト【#モノクロ古賀フォトコン】の優秀作品が決定しました。

② 古賀市初のフリーアドレスデスク、働き方改革を推進！【P5~6】

【古賀市役所】（問い合わせは水道課 北村＝092-942-1141）

4月から水道課と下水道課を組織統合し、上下水道課に生まれ変わります。料金窓口の一元化はもとより、土木工事にかかる相互連絡の緊密化やライフラインの危機管理体制強化を図るために指揮命令系統を集約します。旧水道課庁舎を全面リフォームした上下水道課は、固定席（自席）を持たずに業務に応じてフリーアドレスデスク方式を古賀市役所で初めて採用します。

③ 賞金女王のボートレーサー 小野生奈さん 水の特命大使に！！【P7】

【古賀市役所】（問い合わせは水道課 渋田＝092-942-1141）

4月から「水の特命大使」を新設し、市内在住の女子ボートレーサーで、平成30年の賞金女王ならびに年間優秀女子選手に輝いた小野生奈（おの せいな）さんの就任式を4月5日（金）にリーパズプラザこが交流館で行います。水の上で仕事をする彼女から水の大切さを市民に伝えるとともに、全国の自治体とも交流しながら古賀市の魅力もPRしていきます。

④ 古賀市子育て世代包括支援センター「KuRuKuRu」を開設！【P8】

【古賀市役所】（問い合わせは子育て支援課 佐藤＝092-942-1515）

安心して子どもを産み育てることのできる古賀市をめざして、4月から子育て世代包括支援センター「KuRuKuRu（くるくる）」を開設します。妊娠・出産から乳幼児期まで相談を受け付ける「ワンストップ窓口」です。子どもの年齢に応じて専門スタッフがサポートします。また、まちの子育て情報を手軽に受け取れるアプリ「マチカゴ」で、子育て世帯に役立つ情報を配信していきます。

⑤ ルーマニア柔道チームが東京2020オリンピックに向けた事前キャンプ実施中【P9~10】

【古賀市教育委員会】（問い合わせは生涯学習推進課 中村＝092-942-1347）

3月24日～31日まで、ルーマニア柔道チームの選手2名が古賀市・福津市でキャンプを行っています。期間中は、両市内に宿泊し、トレーニングや市民との交流などを行います。選手と市民が互いの文化を学び合い、また、東京2020オリンピックへの機運を高めていく機会としていきます。

⑥ 民法改正後の古賀市成人式は 20 歳で実施します【P11～12】

【古賀市教育委員会】（問い合わせは生涯学習推進課 平＝092－944－1931）

2018 年 6 月 13 日に成立した民法改正で、2022 年 4 月から成年年齢が 20 歳から 18 歳に引き下げられることになりました。これまで「成人の日」に合わせ実施してきた 20 歳での「成人式」について、市では 2022 年度以降も 20 歳を対象に実施することとしました。

◎ 《お知らせ》

① 4 月 30 日、5 月 1 日、5 月 2 日は「特別休日保育」を実施します【P13】

【古賀市役所】（問い合わせは子育て支援課 坂井＝092－942－1157）

実施日 4 月 30 日（火）、5 月 1 日（水）、5 月 2 日（木）

実施場所及び時間 花見光保育園 7 時から 18 時まで

花鶴どろんここども園 7 時から 18 時まで

ほづみ保育園 8 時 30 分から 17 時 30 分まで

※花見光保育園及びほづみ保育園については、4 月 1 日から認定こども園になる予定。

② 「しこふむ地域・歩く王決定戦」表彰式を開催【P14】

【福岡県】（問い合わせは県企画・地域振興部広域地域振興課 橋本＝092－643－3181）

日時：4 月 16 日（火） 18 時 30 分から 19 時

場所：リーパスプラザ古賀交流館 2 階多目的ホール

■ 問い合わせ先

古賀市役所経営企画課 波多江、吉田＝092-942-1346 ✉pr-koho@city.koga.fukuoka.jp

～SNS を通じて「ダイスキな古賀」を拡散！～
Instagram を使った手軽なフォトコンテストの優秀作品が決定！

若い世代、特に女性に普及が進む SNS の一つ Instagram。

このツールに着目して、古賀の魅力を見つけて広げるために Instagram を用いてのフォトコンテストを開催しました。平成30年度は、1年間を通して募集した【#ダイスキ古賀フォトコン】によるコンテストと、時期ごとに年間3回のテーマ別コンテストを開催しています。

このたび、年間を通して募集した【#ダイスキ古賀フォトコン】と第三期テーマ別フォトコンテスト【#モノクロ古賀フォトコン】の受賞作品が決定しました。

古賀在住の人や、古賀で仕事をしている人、また古賀を通り過ぎていく人が、見過ごされがちな古賀の魅力を発見し、Instagram を通じて紹介してくれています。その作品たちの中から、厳正な審査の結果、次のとおり優秀作品が決まりました！

■Instagram によるフォトコンテスト 概要

主催 古賀すたいる＋古賀市役所（経営企画課・広報秘書係）

（※第2回より古賀市も主催者側で実施。優秀作品を市のPRに活用へ。）

（※第5回より古賀市観光協会・株式会社ジェイコム九州福岡局が協賛）

審査方法 「いいね！」のつき方、写真としての評価に加え、古賀の隠れた魅力を発掘し、付加価値をつけた写真としての意義があるかなどを考慮しながら、審査会にて審査員の合議の元で審査を実施。

（主要な審査員）

- ・金子美聡（古賀すたいる編集長）
- ・庵原由嘉（Photoconnect イハラ写真館／フォトグラファー）
- ・田辺一城（古賀市長）
- ・波多江由美・友杉千鶴（古賀市経営企画課・広報担当）

※表彰式を3月26日（火）10時ごろより実施します。

選定数 各ハッシュタグにつき概ね5作品を優秀作品として選定。

1作品を「最優秀賞」、1作品を「古賀市長賞」、1作品を「古賀すたいる編集長賞」

特典 優秀賞に、記念品を贈呈。

①協力店の「カメラのキタムラサンリブ古賀店」より、写真をプリントし、その写真を額装し、プレゼント。

②古賀市公式 Web サイトトップページにおいて優秀賞を展示。

期間・テーマおよびそれぞれの優秀作品については別紙のとおり

【問い合わせ先】古賀すたいる

<http://www.koga-style.com/> kogastyle26@gmail.com

電話 090-6663-0836（戸田）090-5476-0646（大神）



【通年分：#ダイスキ古賀フォトコン】

応募期間 2018年5月15日～2019年2月15日

参加方法 Instagram アプリを使って、古賀の「ダイスキ」なものを撮影して「#ダイスキ古賀フォトコン」のタグをつけて投稿。
※最優秀賞の人には、古賀のお米 10kg をプレゼント

ダイスキ古賀フォトコン：グランプリ

麻生 陽介さん (@yos2012) お住まい：古賀市花見東 年齢：42歳

<https://www.instagram.com/p/BsMMvQIFBiz/>



今年始めグリーンパークで凧揚げを家族で行いました。1年前はうまく続けられなかった息子が、今回はうまく凧揚げできている。それを思わず写真に残したのですが、古賀の晴れた空に揚がる凧と頑張る息子がうまく撮れており、またこういう遊びが近所で出来るところが気に入り、タイトルにも合うなと思い投稿した次第です。

ダイスキ古賀フォトコン：古賀市長賞

立石 猛さん @takepon555 久留米 (42歳)

<https://www.instagram.com/p/BqDkWkulNTM/>



(コメント依頼中)

ダイスキ古賀フォトコン：編集長賞

太田 晃司さん @kouji_oota

<https://www.instagram.com/p/BlQMxO-nO97/>



(コメント依頼中)

【テーマ別（平成30年度第三期）：#モノクロ古賀フォトコン】

応募期間 2018年12月15日～2019年2月15日

参加方法 Instagram アプリを使って、古賀の「モノクロ」でを撮影して「#モノクロ古賀フォトコン」のタグをつけて投稿。

※最優秀賞の人には、鬼王荘の鶏すきランチ券をプレゼント

モノクロ古賀フォトコン：グランプリ

宮田 一弘さん (@kazuhiko3750) (54歳) (古賀市花見東)

<https://www.instagram.com/p/BrfTvivnK2U/>



画像の店は千鳥駅近くの「小鳥（おどり）」という居酒屋ですが自宅から近いということもあり、1～2回/月くらいのペースで飲みに行くお気に入りの場所です。大将が1人で経営しているのですが、人柄もよく、器用になんでも作ってくれるので、色々な友達を連れて行ってあります。この日もサーフィン仲間と飲みに行き、何気なく撮ったスナップ写真の一枚をハッシュタグで紐づけして、軽い気持ちで応募した覚えがあります。その写真が選ばれたことにただただ大変驚いている次第です

モノクロ古賀フォトコン：古賀市長賞

眞鍋 貴憲さん (@launa33.taka.mana) (39 歳) (古賀市今の庄)

<https://www.instagram.com/p/BrwgX0BI74g/>



私なりにテーマの『モノクロ』から『昔ながら』を連想し、ピンと来たのが古賀市商店街でした。

昔ながらの古賀市商店街の風景はどこを撮っても絵になる所ばかり。

今回、市長賞を頂いた写真は商店街で流れていく静かな時間を感じながら撮影しました。

モノクロ古賀フォトコン：古賀すたいる編集長賞

市川 和幸さん (@lkawa_) (37 歳) (古賀市駅東)

<https://www.instagram.com/p/BrZGCMxnkjCbGSCYpVJGIVyvpfxgWTF1Y0uSLk0/>



出演者は私の可愛い姪っ子、甥っ子です。古賀海岸をロケ地に、なんとも可愛くて力強い“まんぷくポーズ”の1枚が撮れました！この子たちにはいつもパワーをもらったり、吸い取られたり（笑）、いつもありがとう。

この写真はお義姉さん家族の年賀状にもなりました。

古賀海岸は、私のウォーキングコースだったり、夏の花火大会を鑑賞できたり、歩いて行ける古賀のいいスポットです。

古賀市初のフリーアドレスデスク、働き方改革を推進！

古賀市では、4月から水道課と下水道課を組織統合し、上下水道課として生まれ変わります。料金窓口の一元化はもとより、土木工事にかかる相互連絡の緊密化やライフラインの危機管理体制強化を図るために指揮命令系統を集約します。

旧水道課庁舎を全面リフォームした上下水道課は、固定席（自席）を持たずに業務に応じてフリーアドレスデスク※方式を古賀市役所で初めて採用しました。

内装の設計にあたっては、九州産業大学（建築都市工学部、住居・インテリア学科の福山秀親教授）と官学連携協定を結び、学生の意見も取り入れています。

新しいオフィス環境を導入することで、職員同士の横断的な連携やコミュニケーションの活性化により情報の共有と生産性の向上を図ります。

※フリーアドレスデスク…固定席（自席）を持たず、その日の業務に応じていろんな場所で仕事を行え、課長席や係長席もありません）

■日時・場所

- ・4月1日（月） 8時15分頃からお披露目式
- ・古賀市役所別棟の上下水道庁舎前にて

■上下水道課に統合した理由

- ・これまで庁舎別棟の水道課と本庁舎内の下水道課で別々の職場だった。
- ・下水道事業が4月から公営企業に移行することにあわせ、料金や宅内設備などの問い合わせ窓口の一元化により、市民の利便性を向上させるため。

■フリーアドレスデスク導入の目的

- ・上下水道課は現場に出る職員が多く日中は空席が多い。また正職員以外に臨時職員も3名以上勤務するため、事務スペースの有効活用を図る必要があった
- ・毎日席が変わるため机の上に事務書類を置きっぱなしにすることができなくなることで、事務書類の整理整頓やペーパレス化（Wi-Fi化）の推進につながる
- ・その日の業務に応じて席を選び、多くの職員とコミュニケーションを深めることで、仕事の効率化と生産性の向上を図る
- ・毎日、席が変わることで視線や意識も変わり、新しい発想が期待できる
- ・コミュニケーションの活性化に伴う、統合後の横断的な連携と関連事務の情報共有の推進

■座席の種類

- ①グループ席（最もノーマルな席で、共通業務の打ち合わせに適している）
- ②カウンター席（少し高めの席で目線が高いため、執務室を歩く職員と距離感が近くなり偶発的な立話が期待できる）
- ③一人席（仕切られた席で、工事の設計などに集中する席で電話もありません）
- ④ソファー席（新しい発想を生み出したいときや、ちょっとした相談時に利用できる）

■座席の決め方とルール

- ・ 仕事帰りにクジを引き翌日の席の種類を決め、その島の中で自由に選択できる。一人席は必要に応じて利用する。
- ・ 仕事を終わったら、パソコンや書類は全て自分のロッカーに直して退庁する。

■導入までのスケジュール

- ・ 平成 30 年 10 月 九州産業大学と官学連携協定の締結（設計委託）
- ・ 平成 30 年 11 月 学生による模型を使ったプレゼンを実施
- ・ 平成 31 年 2 月 改装工事に着手
- ・ 平成 31 年 4 月 上下水道庁舎オープン

■庁舎スペースなどについて

- ・ 上下水道庁舎延床面積 193 m²
- ・ お客様スペース 11 m²→21 m²
- ・ 31 年度職員予定数 29 名（臨時職員含む）に対して事務席 24 席

【問い合わせ先】

古賀市役所 水道課 管理係 （4 月から上下水道課 総務・上水道管理係）

担当：北村、安部

電話：092-942-1141（4 月からの電話：092-942-1118）

賞金女王のボートレーサー おのせいな 小野生奈さん 水の特命大使に！！

古賀市では、4月から「水の特命大使」を新設し、古賀市在住の女子ボートレーサーで、平成30年の賞金女王ならびに年間優秀女子選手に輝いた小野生奈（おのせいな）さんの就任式を4月5日（金）にリーパスプラザこが交流館で行います。

福岡県内では近年にない渇水が続いており、水の上で仕事をする彼女から水の大切さを市民に伝えるとともに、全国の自治体とも交流しながら古賀市の魅力もあわせてPRしていきます。

■就任式の日時と場所

- ・日時：4月5日（金）11時～ 場所：リーパスプラザこが交流館

■水の特命大使の目的

- ・4月の水道課・下水道課の組織統合に伴い、「水」行政の情報発信を強化するとともに、全国に向けて古賀市の魅力もPRしていくため、水の特命大使を新設しました。水の上を命懸けで勝負されている古賀市在住のボートレーサーで昨年の賞金女王の小野生奈さんに相談したところ、快く引き受けてくれました。

■小野生奈さんプロフィールと主な成績

- ・小野 生奈（おのせいな）
古賀市在住 30歳（昭和63年10月2日生）
- ・平成20年に芦屋でB2デビュー。現在はA1級
- ・平成25年12月に蒲郡で初優勝し、
平成29年の第31回芦屋レディースチャンピオン（G1）を含め優勝17回
- ・平成30年に賞金女王（女子選手獲得賞金1位）となり年間優秀女子選手も獲得



■今後の水の特命大使の活動予定

- ・8月1日の水の日に向けて、ポスターを作成し全国に水の大切さをPR
- ・全国にある24のレース場を持つ自治体との交流

■小野生奈さんのコメント

「水は人間が生きていくうえで重要なものです。私はボートレーサーとして命がけでレースに臨んでいます。今回、「水」のつながりで、このような大役を引き受けることになりました。古賀市で育ててもらった恩返し之机をいただきましたので、古賀市の力になれることがあれば微力ではありますが貢献していきたいと思ひます。これからは、市民の皆さんや未来に向けて水の大切さを伝えていきます。」

【問い合わせ先】

古賀市役所 水道課 配水係（4月から上下水道課上水道係）
担当：洪田 電話：092-942-1141

古賀市子育て世代包括支援センター「^くる^くる^くる」**KuRuKuRu** を開設！

安心して子どもを産み育てることのできる古賀市をめざして、4月から子育て世代包括支援センター「KuRuKuRu（くるくる）」を開設します。
妊娠・出産から乳幼児期まで、さまざまな相談を受け付ける「ワンストップ窓口」で、お子さんの年齢に応じて専門スタッフが切れ目なくサポートをします。
また、まちの子育て情報を手軽に受け取れるアプリ「マチカゴ」で、子育て世帯に役立つ情報を配信していきます。

■事業名など

- ・4月から子育て世代包括支援センターを開設
- ・4月から子育て情報アプリ「マチカゴ」配信開始



■キャッチフレーズ、アピールポイントなど

そっと寄り添い まぁ～るくサポート
～そばにはいつも **KuRuKuRu** ～

※子育て世代包括支援センターの愛称 **KuRuKuRu** は 77 点の応募の中から市の子育て支援者、年長児とその保護者のご協力を得て選ばれました。

■実施内容

○子育て世代包括支援センター **KuRuKuRu**

- ・妊娠・出産・子育てに関する様々な相談に応じ、必要な情報を提供
- ・妊婦を対象とした個別支援プランの策定を開始
- ・子育て支援事業等を提供している関係機関や団体等との連携・協働
- ・地域の子育て資源の育成

○子育て情報アプリ「マチカゴ」

- ・相談窓口の提供
- ・子育てイベントの提供
- ・児童手当等、各種手続きの案内
- ・マイカレンダー登録、個別予定登録機能
- ・カレンダーの家族連携機能
- ・本市からのお知らせ
- ・予防接種、乳幼児健康診査 ※リマインド機能で、接種、記録忘れを防止

※まちの子育て情報を手軽に受け取れるアプリ「マチカゴ」は、株式会社ホープと協働で実施します。

【問い合わせ先】

古賀市役所 子育て支援課 子育て支援係
担当：佐藤・洪田 電話：092-942-1515

ルーマニア柔道チームが東京2020オリンピック に向けた事前キャンプ実施中

3月24日～31日まで、ルーマニア柔道チームの選手2名が古賀市・福津市でキャンプを行っています。

期間中は、両市内に宿泊し、トレーニングや市民との交流などを行います。

オリンピックをめざす選手と市民が互いの文化を学び合い、また、東京2020オリンピックへの機運を高めていく機会としていきます。

■ルーマニア柔道チーム概要

- ・選手：シニア 男子2名 （選手詳細は別紙）

■練習スケジュール（予定）

【期間】3月25日（月）～29日（金）

両市内の施設や県警、大学への出稽古を中心にトレーニングを行います。

■交流事業（予定）

【日程】3月30日（土）

両市の小中学生柔道クラブが合同で交流を行います。

時間：10時～12時

場所：津屋崎武道館（福津市津屋崎1丁目5番16号）

■その他

- ・3月25日～28日は、福津市の地域婦人会による朝食のもてなしを行っています。

【問い合わせ先】

古賀市教育委員会 生涯学習推進課

担当：中村、吉永、高井 電話：092-942-1347

来福選手 シニア 2名



Simionescu Vladut (シミオネスク・ブラデュ) 28歳
100kg 超級
世界ランキング (100kg 超級) 24位

2019年マラケシュグランプリ 5位
2018年ハーググランプリ 2位
2018年ヨーロッパカップ・ブラティスラーヴァ(シニア)
1位



Kunszabo Luca (クンサボ・ルカ) 22歳
100kg 以下級
世界ランキング (100kg 以下級) 81位

2019年テルアビブグランプリ 7位
2018年ヨーロッパオープン・オーヴァーヴァルト 7位

民法改正後の古賀市成人式は20歳で実施します

2018年6月13日に成立した民法改正で、2022年4月から成年年齢が20歳から18歳に引き下げられることになりました。これまで「成人の日」に合わせ実施してきた20歳での「成人式」について、古賀市では2022年度以降も20歳を対象に実施することとしました。

■2022年度以降の成人式

「(仮称)20歳のつどい」とし、これまでどおり20歳で実施します。

■理由

民法は改正されますが、18歳ですべての権利が成人と同等に認められるわけではなく、また、18歳の多くは進学や就職など、進路に向けた時期を過ごしています。新成人として自覚をしたり、家族や地域の人々がエールを送る節目として、また、関係事業者などへの影響も考慮し、無理なく実施できるのは20歳が望ましいと判断しました。

■「(仮称)20歳のつどい」について(市長)

別紙のとおり

【問い合わせ先】

古賀市教育委員会 生涯学習推進課 公民館係

担当：平、鹿毛 電話：092-944-1931

古賀市の成人式は、民法改正後も、

これまでどおり 20歳で実施します

2018年6月13日に、成年年齢を20歳から18歳に引き下げることを内容とする民法の一部を改正する法律が成立し、2022年4月1日に施行されこととなりました。

民法改正後の成人式の対象を18歳とするかどうかについて関心が寄せられていますが、各自治体で判断することとなり、今後成人式を迎える皆様の不安に早めにお応えするためにも、古賀市では昨年からの検討を重ねてまいりました。

その結果、主に次の理由により、民法改正後は、「(仮称)20歳のつどい」として、これまでどおり20歳で実施することといたしました。

1. 18歳は高校3年生の学年に当たり、多くが年間を通して就職や進学などに向けた準備に多忙な時期を過ごしており、参加しにくいこと
2. 家庭においても、進路の時期においては時間的制約や経済的負担があること
3. 飲酒や喫煙など、20歳が維持されるものも残ること
(18歳ですべての権利が成人と同等になるわけではない)
4. 美容室、貸衣装など関係事業者にとって、年齢の引き下げによるニーズの変化が想定しにくいこと

新成人やご家族をはじめ、地域の皆様にとっても無理なく、有意義な成人式を実施するため、これまでどおり20歳で実施することといたします。

なお、民法改正後、新たに成年として18歳を迎える皆様へのメッセージの発信や必要な情報提供などの方法について、検討を続けてまいります。

古賀市長 田辺 一城

4/30、5/1、5/2は「特別休日保育」を実施します

古賀市では、10連休のうち例年であれば平日である4月30日、5月1日、5月2日の3日間、4月1日以降に市内の認可保育園等に通園する児童で、保護者全員が就労等の理由により特別に休日保育が必要な児童に対し、市内の3園で「特別休日保育」を実施し、子育て家庭を支援します。

■目的

通常の休日等には勤務を必要としない保護者であっても、本年の10連休において休日等が長期にわたるため勤務を要する場合が想定されます。

このため、4月1日以降に市内の認可保育園等に通園する児童に対し、4月30日、5月1日、5月2日の3日間、「特別休日保育」を実施することにより、保護者が安心して就労等ができるよう保育サービスを提供するものです。

■実施内容

・実施日 4月30日(火)、5月1日(水)、5月2日(木)

・実施場所及び時間 花見光保育園 7時から18時まで

花鶴どろんここども園 7時から18時まで

ほづみ保育園 8時30分から17時30分まで

※花見光保育園及びほづみ保育園については、4月1日から認定こども園になる予定です。

・対象児童

4月1日以降に市内の認可保育所(園)、認定こども園(1号認定を除く)、小規模保育事業所に通園する児童

・利用要件

① 通園する認可保育園等において、事前に相談のうえ、申込書と保護者全員の就労証明書を提出すること

② 実施場所が決定した後、実施園にて事前面談を完了すること

③ 昼食、水筒等を持参すること

・受付期間 3月20日(水)から4月5日(金)まで

・受付場所 4月1日以降通園する認可保育園等

・保育料 無料

・受入可能児童数を超えた場合

受入人数については限りがあるため、申込状況によって受入れできない場合があります。

■参考

今回実施する「特別休日保育」とは別に、通常行っている休日保育を久保保育園において、4月28日(日)から5月6日(月)までの間において全日実施しますが、当該期間中の受付は終了しております。

【問い合わせ先】

古賀市役所 子育て支援課保育・手当係

担当：坂井 電話：092-942-1157



企画・地域振興部 広域地域振興課
 直通:092-643-3181
 内線:2644 担当:橋本、橋

～宗像・糟屋北部地域広域連携プロジェクト推進会議～

《チーム対抗型ウォーキングイベント》

「しこふむ地域 歩く王決定戦」表彰式を開催！



新宮町・古賀市・福津市・宗像市と福岡県で構成する「宗像・糟屋北部地域広域連携プロジェクト推進会議」では、当地域に勤務する現役世代の健康増進のきっかけを作り、健康寿命の延伸を図るため、チーム対抗型ウォーキングイベント「しこふむ地域 歩く王決定戦」を開催しました。計51チーム（295名※）が参加し、上位者が決定しましたので、表彰式を開催します。



※チーム対抗戦に参加していない単独参加者もカウント

開催日

平成31年4月16日（火）18:30～19:00（18:00～受付）

場所

リーパスプラザ古賀 交流館 2階 多目的ホール
 （古賀市中央2丁目13-1）

表彰対象

チーム対抗戦上位4チーム

《企業・コミュニティ部門》

- 1位 おお!棚から牡丹餅!(正興電機製作所(古賀市))
- 2位 継続は力なり(正興電機製作所(古賀市))
- 3位 リバティウォーク((昭和鉄工(古賀市))
- 4位 チームウエストサイド(古賀西校区コミュニティ)

《行政部門》

- 1位 あゆむさん(福津市役所)
- 2位 福津社協ズ(福津市社会福祉協議会)
- 3位 広報秘書美女!?(古賀市役所)
- 4位 歩くオール王(古賀市役所)

※個人表彰あり

※表彰状及び記念品（しこふむ地域特産品）を贈呈

問合せ先

福岡県企画・地域振興部広域地域振興課 地域振興第2班
 電話：092-643-3181 FAX：092-643-3164
 Mail：koiki@pref.fukuoka.lg.jp

《「しこふむ地域 歩く王決定戦」概要》

しこふむ地域（新宮町（し）・古賀市（こ）・福津市（ふ）・宗像市（む））内の各事業所3～5名でチームを結成し、2月1日～3月17日の期間中、チーム対抗で合計歩数に応じたポイントを競う。歩数データは専用スマートフォンアプリで計測。

《主催》

しこふむ地域 歩く王決定戦実行委員会
 （宗像・糟屋北部地域広域連携プロジェクト推進会議、ふくおか健康づくり県民会議、九州経済産業局、九州ヘルスケア産業推進協議会（HAMIQ））